

シルバー須高

第70号

(公社)須高広域シルバー人材センター
広報委員会

暑中お見舞い申し上げます



高山村子育て支援センター利用者親子と高山園場にて

世代間ふれあい交流で
気持ちも体も元氣

交流事業



シルバー人材センター
(愛称「生き生きセンター」)



須坂市子育て支援センター利用者親子と高橋農園にて



中央児童センター利用者親子と前庭にて

こうした課題を少しでも解消できる
よう役職員・会員が「一丸」となり、地域
に活力を生み出し、地域社会に貢献で
きるよう取り組んでまいりますので、
引き続き、ご支援ご協力をお願い申し
上げ、就任の挨拶といたします。

さて、シルバー人材センターは、長
期の人口減少過程の中で、生涯現役社
会を実現するために働きたいと願う高
齢者の就業を高めていく担い手として、
地域社会の期待が一層大きくなってい
ます。その一方で、会員の減少、後継
者不足等から仕事の依頼に応じられな
いケースや、仕事はあってもマッチン
グに至らない状況が顕在化しており、
後継者育成を含めた会員の確保や多様
な就業機会の確保が大きな課題となっ
ています。

この度、新役員との互選により当シル
バーの舵取り役に就任しました。
役員員で力を合わせ、前任者同様、
地域に愛され信頼される事業を推進し
ていく所存であります。
また、新型コロナウイルス感染症防止
対策と社会経済活動の両立を目指す動
きが加速し、須高管内の社会経済活動
は回復傾向で推移しており、当シル
バー事業も従前の規模に戻りつつあり
ます。会員の皆様のご努力と地域の皆
様に支えられた賜であり、心より感謝
を申し上げます。



理事長 就任あいさつ

理事長 根津 俊男

令和5年度定時総会開催される

5月30日、須高市文化会館メセナホールにおいて、委任状を含めた出席者574名にて盛大に開催されました。

久保田総務委員長の総合司会が始まり、田中理事長の挨拶(要旨は2段目)の後、会員、職員、安全標語入選者(受賞者は3頁)への表彰が行われました。また、3市町村長をはじめとする来賓の方々より、シルバーへの期待と励ましのご祝辞を頂戴しました。

議事では、議長に高山高井B班の藤沢幸里さんが選出され、「令和4年度事業報告・収入支出決算」、年度後半に入会する新規会員の年会費を減額する「正会員及び特別会費規程の一部改正」、理事及び監事の改選にあたり新役員を選任する「理事及び監事の選



定時総会(令和5年5月30日)

理事長(田中政義)あいさつ要旨

まず、出席会員と臨席された来賓に対し感謝を申し上げます。

次に、コロナ禍が続いたもののセンター事業は、交流事業の一部を除き従来どおり実施できたこと、ハローワークでの出張相談会や駅前シルキーботаでの野菜販売を新規に始めたこと、請負・委任、派遣事業の合計収入が前年比4.6%増となったこと、特定資産の積み増しができたことなどに触れて、会員の努力に感謝を申し上げます。

次に、会員の高齢化、後継者不足など大きな課題が益々深刻化したにもかかわらず会員数が前年比7人の増となり、引き続き、役職

また、総会終了後は、「みつば会童謡唱歌を歌う会」の発表や、商品90本の特賞「お楽しみ抽選会」の아트ラクションを行い、楽しいひと時を過ごしました。



みつば会童謡唱歌を歌う会の皆さん

令和4年度事業報告

「地域活動等参加推進ポイント制実施要綱」改正
「事務費率、令和6年4月から2%の引上げ」決定

3年間のコロナ禍で中止や縮小してきた従来からの事業は、その時点の感染状況を見極めて最大限に実施しました。

最後に、会員相互の生きがいの充実、就業だけでなく互助会の親睦活動やクラブ活動など「仲間づくり」を通じ、会員のより一層の活躍と健康を願って挨拶を締めました。

組織活動の充実や会員拡大に繋がる「地域活動等参加推進ポイント制」の更なる会員活用増を図るため見直しを行いました。具体的

には、課題である会員の拡大対策として会員の紹介により入会した場合同、その紹介者へ進呈するポイント30から100へ大幅に引上げたほか、年間獲得ポイント数により会員へ贈呈する元気回復券の額では100ポイント貯めて500円を、70ポイントで500円、上限額1,000円を2,000円に引き上げるなど魅力度を高めました。

また、今年度10月から導入されるインボイス制度への対応として新たにシルバーに負担が生じる財源を確保するため、現行の事務費率8%を令和6年度から10%に引き上げることを決定しました。

就業状況では、請負・委任事業の契約金額の内訳である公共事業、民間事業所、一般家庭、独自事業の4区分全てが前年度対比で100%を超え、特に独自事業が大きく上回り、派遣事業でも、受注件数、就業実人員、契約金額の全ての区分で前年度を上回りました。

第四次中期(5か年)計画の見直し

全会員が取り組むべき指標として策定した計画期間中の「会員数」の到達目標値が、実績との乖離幅が広がる一方であるため表中のとおり改めました。今年度末までに618人から42人増を目指します。

	到達目標会員数
令和5年度	890⇒660
令和6年度	940⇒690
令和7年度	990⇒730

令和5年度の事業計画



多様化する地域のニーズに、シルバー人材センターを維持発展させていくため、第四次中期(5か年)計画に沿って、会員の拡大と後継者の育成、就業機会の確保を最重要課題として取り組むとともに、人手不足分野や現役世代を支える分野での高齢者の就業を促進し、家事支援事業の充実、地域のニーズに対応した事業の推進、独自事業の推進、シルバー派遣事業の推進のほか、デジタル技術を取り入れた事業を試行するなど、積極的な事業展開に努めます。

更に、発注者の皆様に対し、令和6年4月から事務费率2%引き上げについて周知するとともに、地域に開かれたシルバー人材センターを目指した取り組みを展開します。

基本計画

■組織活動等の充実、会員の拡大
 組織活動や地域班活動等の充実、活性化に取り組み、会員の資質向上を図るとともに、ス

■就業開拓の推進
 独自事業の推進、関係機関と連携した就業機会の拡大、派遣事業の推進などに取り組むほか、小学生の宿題をサポートする寺小屋など新たな独自事業、同世代を支える事業、人手不足を支える事業、次世代を支える事業の取り組みについて研究していきます。

就業開拓の推進

■安全・適正就業の推進
 「安全は全てに優先する」をモットーに、安全就業基準の遵守と会員の安全就業意識の高揚に努めます。

安全・適正就業の推進

■普及啓発活動の推進
 様々な媒体を通じた情報提供・情報発信や、高齢者活躍人材確保育成事業の活用、イベント等の参加などによりシルバー事業の普及啓発に努めます。

普及啓発活動の推進

■地域に開かれたシルバー人材センター事業の推進
 交流事業や公開講座、ボランティア活動などにより、地域の方々と交流し、地域に開かれたシルバーを目指します。

地域に開かれたシルバー人材センター事業の推進

■センター事業に積極的に寄与した会員等を表彰しました。
 (敬称略・順不同)

■センター事業に積極的に寄与した会員等を表彰しました。
 (敬称略・順不同)

会員表彰(20年以上在籍・表彰状)

- 花岡 君江 (須坂市北旭ヶ丘町)
- 須加尾 栄子 (高山村牧)
- 押木 正暢 (須坂市北旭ヶ丘町)
- 松島 澄子 (小布施町中央)
- 須加尾 明代 (高山村紫)
- 橋本 明夫 (須坂市屋部町)
- 大澤もと子 (高山村松原)
- 金田 泰子 (須坂市相森町)
- 富田 弘安 (須坂市北相之島町)
- 山崎 良枝 (須坂市屋部町)
- 清水 澄子 (須坂市井上町)
- 黒岩 彦二 (須坂市村上町)
- 小林ゆき江 (須坂市望岳台)
- 小平 梅子 (須坂市米持町)
- 小林 保 (須坂市南原町)

- 宮崎美津子 (須坂市北原町)
- 川口 洋 (須坂市豊丘町)
- 石井みどり (小布施町中町)
- 中沢 善男 (小布施町飯田)
- 井浦 紀男 (須坂市高橋町)
- 岡部 孝男 (須坂市北原町)

事務局嘱託職員感謝状(5年以上在籍)
 齊藤 敦子 (須坂市高橋町)
 宮川 巧 (高山村荻久保)

安全標語入選者(表彰状)
 最優秀賞「思い込み 慣れと過信が事故のもと」
 長岡 正幸 (須坂市米持町)

優秀賞「慣れれても 安全確保の心がけ」
 鈴木 紘一 (須坂市八幡町)

優秀賞「安全は 身も心も健康で」
 笹平 健蔵 (須坂市新田町)



新役員体制

理事長 根津俊男
 副理事長 孝一
 専務理事 孝男
 理事 孝男
 理事 孝男

- 監事 関久保
 山岸 幸一
 山岸 幸一
 波田 幸一
 永田 幸一
 高橋 幸一
 鈴木 幸一
 小林 幸一
 小林 幸一
 黒崎 幸一
 久保 幸一
 久保 幸一
 北村 幸一
 大原 幸一
 市原 幸一
 西原 幸一
 岡部 幸一
 根津 幸一

サークル活動紹介

健康麻雀サークルに入会して

和田 敬子

私は今年の5月に友人に誘われ、健康麻雀サークルに参加することにしました。

自分の中の麻雀の印象と言えば、亡き夫がその当時、徹夜麻雀で朝帰りということがある、あまり良い印象がありませんでした。でも

昨今では麻雀は頭の体操や手を使うなど、認知症予防に効果があると聞き、私も始めてみようと思いました。

初めて会場に入った時、男性の方が多く少し気後れましたが、その中に女性の方も3〜4人いてほっと安心しました。

何もわからない初心者の私にベテランの方が付いて、優しく教えていただけるのでとても嬉しいです。

麻雀には色々なルールがあり、専門用語も多く、後期高齢者になった私には不安なこともありませんが、ゆつくり少しずつ覚えて楽しくゲーム感覚で続けられたらと思います。



会員の声

シルバー会員になって

小布施B班 今泉 邦子

長野県内で生まれ育ち、年を経てまた長野県に戻り小布施町の住人として六年目になりました。

知人も増え人生の先輩方が皆楽しんで社会に参加し、元気に働いているのを見て、その健康な日常生活に思い切って参加させていただきました。

「郷に入りて郷に従う」

気候風土に合った生活習慣を教えて頂きながらシルバー会員となり生活リズムも整ってきた現在は、傘寿が過ぎたといえども平常な毎日過ごせることを感謝しています。

体を動かすこと、働くことが健康につながっていることを実感して過ごしています。

仕事の帰り道、空を見上げ葡萄畑を見渡りりんごの木々を見定め自然の素晴らしさ、不思議さに感動し、鳥の鳴き声にキョロキョロして思わず足元がふらついたり…。

若い頃よりも自然界の営みを身体で感じられるようになったと思います。

とくに冬の寒さは……でもこの寒さあつてこそ春の楽しさ嬉しさですね。

生きることは苦しいことも沢山ありますが、その分より多くの素晴らしさを感じられる様になったのかもしれない。

生活と自然が共存していると毎日意識して過ごせています。

シルバー会員になり私の行動範囲が広くなり、より充実したのかもしれない。いつまでもお付き合い宜しくお願いします。



旅先にて(中央)

公開講座事業

「野菜の栽培方法 シリーズ16」

恒例の秋まき野菜の育て方講座を開催します。今回で16回目となり、毎回、受講者が多い人気講座です。家庭菜園を始めて、福祉会館やBOTAで販売しませんか？

8月24日(木) 午後2時～3時30分

場 所 須坂市福祉会館2階
定 員 40名(定員になり次第締め切りますので、お急ぎください)
講 師 元県農業改良普及センター須坂支所長 小林 靖子 氏

参加費
無 料



高齢者活躍人材確保育成事業

参加費
無 料

暮らしに役立つお掃除講座

日々の生活や、様々な分野のお仕事でも欠かす事の出来ないお掃除スキルを学ぶ講座です！プロのおそうじマイスターから学ぶ暮らしに即役立つ技術やノウハウを学びましょう！！この講座の経験を活かしてシルバー会員としてお掃除のお仕事に取り組んでみませんか？

9月22日(金)・25日(月) 午前10時～午後3時30分

場 所 須坂市福祉会館2階
定 員 10～15名
講 師 ㈱サニクリーン甲信越 様



高齢者活躍人材確保育成事業

シニアのためのスマホ楽しく使っちゃおう講座

「携帯＝スマホ」が当たり前の現在、皆さんはどれくらいスマホを使えていますか？電話やメールは出来るけど、もうちょっと色んなことしたい！そんな人はぜひご参加ください。

10月17日(火) 午後1時～午後4時30分

場 所 須坂市福祉会館2階
定 員 10～15名
講 師 松本地域シルバー人材センター シニアパソコン教室 ICT事業部 様

参加費
無 料



高齢者活躍人材確保育成事業

女性いきいき講座

好感度アップのおしゃれ術

を開催します

SBCラジオ「武田徹のつれづれ散歩道」でお馴染みの、おしゃれアドバイザー田中真弓さんによる女性いきいき講座「好感度アップのおしゃれ術」を開催します。シルバー入会を考えているあなたの参加をお待ちしています。

12月7日(木) 午後1時30分から

場 所 須坂市福祉会館2階
定 員 30名
講 師 田中真弓 氏

参加費
無 料



企業、法人、官公庁などで、好印象を与える演出法、接遇、ビジネスマナー研修を行うほか、長野県カルチャーセンターで「カラー診断&骨格診断」や「美しいウォーキング」の講師として活躍中。

※受講申込みは、須高広域シルバー人材センターまで (TEL.026-246-2003)
※須高地区に在住の概ね60歳以上で、シルバーに興味をお持ちの方が対象です。
※駐車場は長電パーキングをご利用ください。チケットをお渡しします。

入会説明会(各事務所)

(原則毎月第3水曜日)

13:30~(2時間位)

8月16日

9月13日(須坂本所のみ)

9月20日

10月18日

11月15日

12月20日

1月17日

— 会 員 募 集 —

公益社団法人 須高広域シルバー人材センター

〒382-0076 長野県須坂市馬場町1218番地(須坂市福祉会館内)

TEL:026-246-2003(代)

FAX:026-246-2579 E-mail:sukou@sjc.ne.jp URL https://webc.sjc.ne.jp/sukou/
小布施事務所(老人福祉センター桃源荘内) 開所日:月・水・金曜日 8:30~12:00

高山事務所(保健福祉総合センター内) 開所日:火・木・金曜日 13:00~17:00

- ◆ 須高地区に在住している60歳以上で、趣旨に賛同いただける方
- ◆ 入会説明を受け、入会申込書を提出した方
- ◆ 定められた会費の納入をいただける方
(年会費3,000~1,000円 入会月により変わります)

※ 1か月一人当たり平均30,000円位の配分金を得ております。(令和4年度実績)

✉ 請負・委任事業



宛名書き・賞状書き



皿洗い・給食作業・賄・配膳



施設管理



刃物とぎ(包丁・かま・なた)



植木剪定・消毒
障子・襖の貼り替え



福祉・家事援助



屋内外の簡単な作業



草取り・草刈り・農作業

その他の仕事についてもセンターへご相談ください

✉ シルバー派遣事業

請負による形態でお仕事がお引き受けできない「指揮命令を伴う作業」や「従業員との混在作業」などは、労働者派遣事業として就業することができます。多様なニーズに応えることが可能となっていますのでご利用ください。

表紙の写真



サツマイモ
植え付け



長ネギとジャガイモ芋
植え付け



サツマイモ植え付け、
花植え指導

梅雨が明け本格的な暑い夏がやってきました。家の周りの草取りに追われる日々、庭をアスファルトで舗装してもいたくなりそうです。さて、今年も大雨による洪水や土砂崩れの被害がたくさん報じられています。異常気象が及ぼすことも一因とされていますが、一方で道路がきれいに舗装され快適になり、また田畑が宅地に造成されお洒落なアパートや一戸建てに様変わりし、緑の大地が少なくなってきたようです。雨水や雪解け水が川に流れ込んでしまい、氾濫につながっているように思います。これも一因になっているのかなと。九月一日「防災の日」を前に、今一度身の回りの防災について考えてみたいと思います。(宮崎)

編集後記